

専門学校における具体的な取組事例 <学生相談・メンタルヘルス関係>

京都調理師専門学校

WEBを活用した学生相談や就職支援

担任と全学生によるマンツーマン面談

- ・緊急事態宣言中は毎週WEBによるホームルームを開催。宣言解除後は担任と全学生によるマンツーマンの面談を開催（例：1回30分程度、WEBか対面かを選択）。問題があれば必要に応じて心理カウンセラーに橋渡しを行うなどサポート。

WEB上での就職支援

- ・WEB上で面接指導や就職説明会を行い継続してサポートを実施。新入生には、求人票の見方等をあらかじめ紹介する動画も配信し、来校時のスムーズな就職相談へとつなげている。加えて、希望すれば就職担当者の面談や模擬面接も設定でき、対面かWEB参加を選べる採用説明会も実施。（例：令和2年4月～11月のWeb説明会は29回開催）



文化服装学院

カウンセラーと情報共有できる学内ネットワークの構築

生徒からの相談方法や体制の強化

- ・学校独自の調査を行った上、11月以降に、学生の入れ替えが集中する昼休みの時間帯に勤務するカウンセラー数を厚くし、より多くの学生の相談に対して、柔軟に対応。相談体制も対面・電話・オンラインでの随時の相談対応を可能。
- ・指導教員や事務職とカウンセラーがノウハウや情報共有できる学内ネットワークの構築を行い、教職員が生徒からの相談により適切に対応。

穴吹医療大学校

登校できない学生に対するWeb授業参加

- ・事情により登校できない学生には同時双方向による遠隔授業で出席ができるようサポート。登校できないことにより、授業に遅れ、さらに学校に行きにくくなることできる限り防ぐ。



東京メディカル・スポーツ専門学校

学生個々の悩み・相談を安心安全にサポート

オンラインでも好評！気軽に利用できる場所

- ・SSC（スチューデントサービスセンター：学生相談室）と呼ばれるカウンセリングルームを開室しており、毎週水曜日の午後に対面だけでなく希望者には電話相談やオンライン面談にも対応。入学前教育から、学業や学生生活で直面する悩みの対処方法、メンタルヘルスに向けた居場所を提供。

オンライン面談で学生と向き合い、学生に声を届ける

- ・授業がスケジュール通りに進まず、登校も叶わない状況であった4月の緊急事態宣言下から、教員が新入生を中心に学生たちの心の声をオンライン面談で丁寧に対応、必要に応じてカウンセラーに繋げるなど、平常時と変わらぬ対応を実施。

